

### 大日本印刷株式会社

162-8001 東京都新宿区市谷加賀町1-1-1 URL:https://www.dnp.co.jp/

お問合先: IR・広報本部 TEL: 03-6735-0101

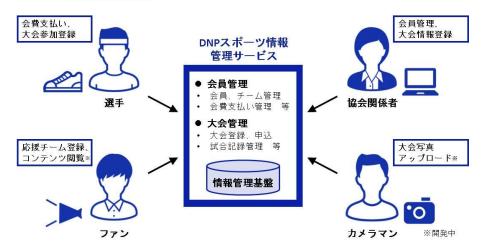


2020年12月14日

# 大日本印刷 各種スポーツ団体の会員管理などの業務効率化を支援する 「DNP スポーツ情報管理サービス」を開始

大日本印刷株式会社(本社:東京 代表取締役社長:北島義斉 資本金:1,144 億円 以下:DNP)は、スポーツ競技団体の会員管理などの業務を効率化し、競技大会の開催・運営などの事業拡大を支援する「DNP スポーツ情報管理サービス」を 2020 年 12 月に開始します。

本サービスは、会員登録や会費の管理、大会の申し込み受付、資格の告知および申請・登録など、スポーツ競技団体の運営に必要なさまざまな機能を一括して提供します。今回、公益財団法人日本ハンドボール協会(会長:湧永寛仁)など7つの競技団体で採用され、2021年春に利用が開始されます。



「DNP スポーツ情報管理サービス」の概要

## 【「DNPスポーツ情報管理サービス」開始の背景】

日本政府は、"1 億総スポーツ社会"を掲げ、スポーツ参画人口の拡大と「スポーツの成長産業化」を目指しており、スポーツ関連市場が 2025 年までに 15.2 兆円に拡大すると見込んでいます\*1。また、シニア層を中心とした健康寿命への意識の高まりや、各種スポーツの国際大会における日本人選手の活躍などにより、スポーツに対する興味・関心が高まっています。そのなかで、スポーツ競技の各団体は、競技人口の拡大や普及・振興、競技力の向上を目指して競技者の支援に力を入れています。それにともない、会員登録や会費の徴収、大会等への参加申し込みや試合記録の管理など、各種業務負荷の増大が課題となっています。また、会員への競技大会情報の通知等が充分に行われないことも多く、会員とのコミュニケーションを強化したいという要望もありました。

こうした課題に対して DNP は、スポーツ競技団体の運営に必要な各種業務をシステム化し、競技人口の拡大などを支援する「DNP スポーツ情報管理サービス」を開発しました。

## 【「DNP スポーツ情報管理サービス」の特長】

1. 大規模な設備投資が必要ない SaaS 型サービス



### 大日本印刷株式会社

162-8001 東京都新宿区市谷加賀町1-1-1 URL:https://www.dnp.co.jp/

お問合先: IR・広報本部 TEL: 03-6735-0101



本サービスは、ソフトウェアの機能をネットワーク経由で利用する SaaS (Software as a Service)で提供するため、導入団体は、サーバ等の機器や機能開発などの大規模な初期投資が不要です。今後もフォトギャラリーや電子チケットなど、各種機能の拡張や他社サービスとの連携を予定しています。

# 2. 複数のスポーツ競技団体や支部の会費徴収・入金の負荷を軽減

本サービスは、各スポーツ競技団体の都道府県や市区町村ごとの支部など、複数の組織を一括して扱い、会員登録や会費徴収、団体・支部別の会員管理などを行うことができます。各団体は、会員に個人 ID を登録してもらうことで、生涯にわたって会員一人ひとりに対して競技記録の管理や競技大会情報の提供など、さまざまなサービスを行うことができます。

# 3. スポーツ競技の新たなファン創出や拡大も支援

DNP は、本サービスと連動して、スポーツ競技団体が開催する大会やイベントと連動したオリジナルグッズの制作・販売など、新たなスポーツ関連ビジネスの拡大を支援します。会場で撮影した写真のプリント販売や写真を使ったグッズ制作などができる「クラウド型画像販売ソリューション Imaging Mall」\*2など、競技会員やファンに向けて付加価値の高いサービスを提供します。

# 【価格(税抜)】

○初期費:50 万円 ○運用費:導入した団体の会員費や大会費などの売上の5%

\*競技団体別のカスタマイズ対応については別途開発します(別途見積り)。

#### 【今後の展開】

本サービスは、日本ハンドボール協会をはじめとする 7 競技団体\*3 に採用が決まっています。 今後も DNP は、スポーツ競技団体や会員などへ本サービスを提供し、2024 年度までに 50 団体への 導入(会員数 100 万人超)、関連サービスも含めて 10 億円の売上を目指します。

#### ■公益社団法人日本ハンドボール協会 湧永寛仁会長からのメッセージ

この度、大日本印刷株式会社様のご協力のもと、日本ハンドボール協会は、来年の春から「新会員登録システム=マイハンドボール」の運用を開始することとなりました。この新システムは、ハンドボールに携わる「する」「観る」「支える」の全てのハンドボールファミリーへ、より多くのハンドボールを楽しむ価値を届けることができる仕組みと考えています。これからの日本ハンドボールの基軸となるシステムになると思っています。この新システムを通じて、多くの方へハンドボールの楽しさに触れていただける環境を提供できれば幸いです。

\*1 スポーツ庁 スポーツ未来開拓会議中間報告:

https://www.mext.go.jp/sports/b\_menu/shingi/003\_index/toushin/1372342.htm

- \*2 クラウド型画像販売ソリューション ImagingMall: https://www.dnpphoto.jp/corp-customer/imagingmall/
- \*3 採用された競技団体:日本ハンドボール協会、日本ボールルームダンス連盟、日本フライングディスク協会、ワールドスケートジャパン、ミスダンスドリルチーム・インターナショナル・ジャパン、その他2団体

※ニュースリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。今後予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承下さい。

一以 上一